漁業資源部

取り組んでいること

生産性・市場性の高い産地形成に関する技術開発
水産資源の持続的利用に関する技術開発

100年以上続く海洋観測データ（水深別の水温・塩分濃度）を活用し、**水産資源の持続的利用に向けた**研究とその広報に取り組んでいます。

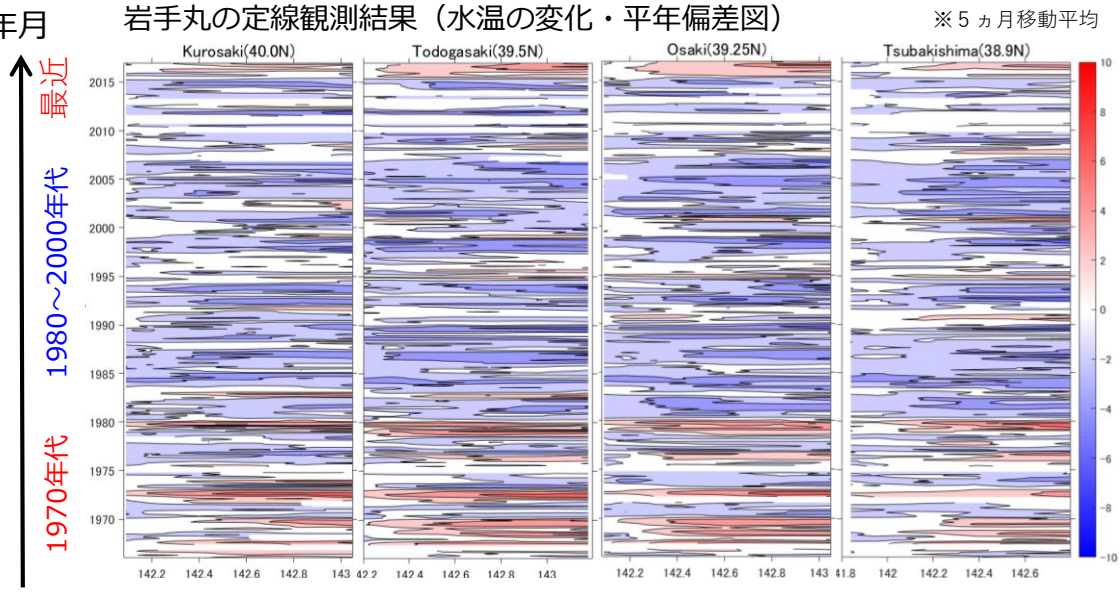
令和５年度の主な取組

【海況変動に関する研究】

海洋観測の様子

プランクトン調査採集

岩手丸の定線観測結果（水温の変化・平年偏差図）　※５ヵ月移動平均



黒埼定線　鮏ヶ埼定線　尾崎定線　椿島定線

岸 → 沖

最近、1970年代のような**温かい（赤）海況に変化**

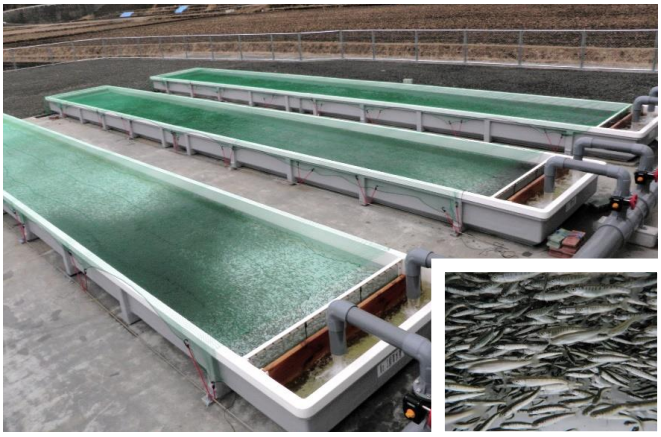
継続した観測と今後の**予測手法の開発**に取り組んでいます。

【資源動向調査・管理技術の開発】

資源量の推定

資源評価をするとともに、**管理技術**の開発に取り組んでいます。（例）タコかごの改良

【サケふ化放流技術改良】



サケ（冷水性）の海況変化に合わせた、**強靭な稚魚生産技術**に取り組んでいます。